

- 心の羅針盤を信じて 自分の道へ -

Compass



川越市立霞ヶ関東中学校
進路だより
令和3年7月20日 No.15

埼玉県立総合教育センターのHP

〔入試情報〕サイトについて

埼玉県立総合教育センターの〔入試情報〕サイトには、「埼玉県公立高校の〔学校説明会等の日程〕一覧」や「埼玉県公立高校入試の過去問題（3年分）」、「学力検査結果・解説」など、皆さんに役立つ入試情報が掲載されています。別紙でプリントを配布しましたので、確認して下さい。

また、先日「公立高校入学選抜における各高等学校の選抜基準」が公表されました。こちらでも埼玉県立総合教育センターの〔入試情報〕サイトから見る事ができます。

選抜基準には、選抜の基本方針や選抜資料、調査書の扱いなどが記載され、具体的な評価項目などを確認することができます。裏面に、選抜基準を見る上での注意事項を掲載しましたので、確認して下さい。



～文化祭の一般公開 中止のお知らせ～

高校によっては、今年度文化祭で一般公開を予定していた学校もあるようですが、県立学校版新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインを受け、新型コロナウイルスの感染防止対策のため、【一般公開は実施しない】【文化祭への中学生の参加は認めない】との連絡が来ました。

詳しくは、各高校のホームページ等を確認して下さい。

入試のしくみ 「キャリア・ガイド～進路の手引き～」(p.94)より

【公立高校入試】

埼玉県の公立高校入試は、学力検査の得点、調査書、学校によって実施される面接や実技検査などの結果を合計し、その上位から合格者を決めていく「加算方式」です。

調査書は、3年間の学習の記録（9教科の評定）、特別活動等の記録、その他の項目を学校が定めた方法で点数化します。

（どのように点数化していくかが「選抜基準」に記載されています。）

合計点を上げるためには、学力検査で高得点を得ることはもちろんですが、調査書の得点がベースにあります。中学校の定期テストに全力を尽くすとともに、遅刻をしない、提出物の期限を守るなどの日頃の学校生活にも真面目に取り組む必要があります。

【私立高校入試】

学校によって選抜方法が異なりますが、その私立を第一志望として受験するか、第二志望として受験するかで受け方が変わります。第一志望の場合は「単願入試」、第二志望の場合は「併願入試」を受けるのが一般的です。志望の順位に関わらず、受験する場合は、個別相談を受けておきましょう。

